

地域での多様なくらし方 ～今のうちに知っておきたいこと～

障害者地域生活支援ステーション わくらす武蔵野

施設長 荒木 大輔



本日の内容

1. 暮らしのデザイン
2. 暮らしの実例
3. 今のうちに知っておきたいこと

1. 暮らしのデザイン

実家

住まい

障害者支援施設

アパート

グループ
ホーム

生活介護

就労継続B

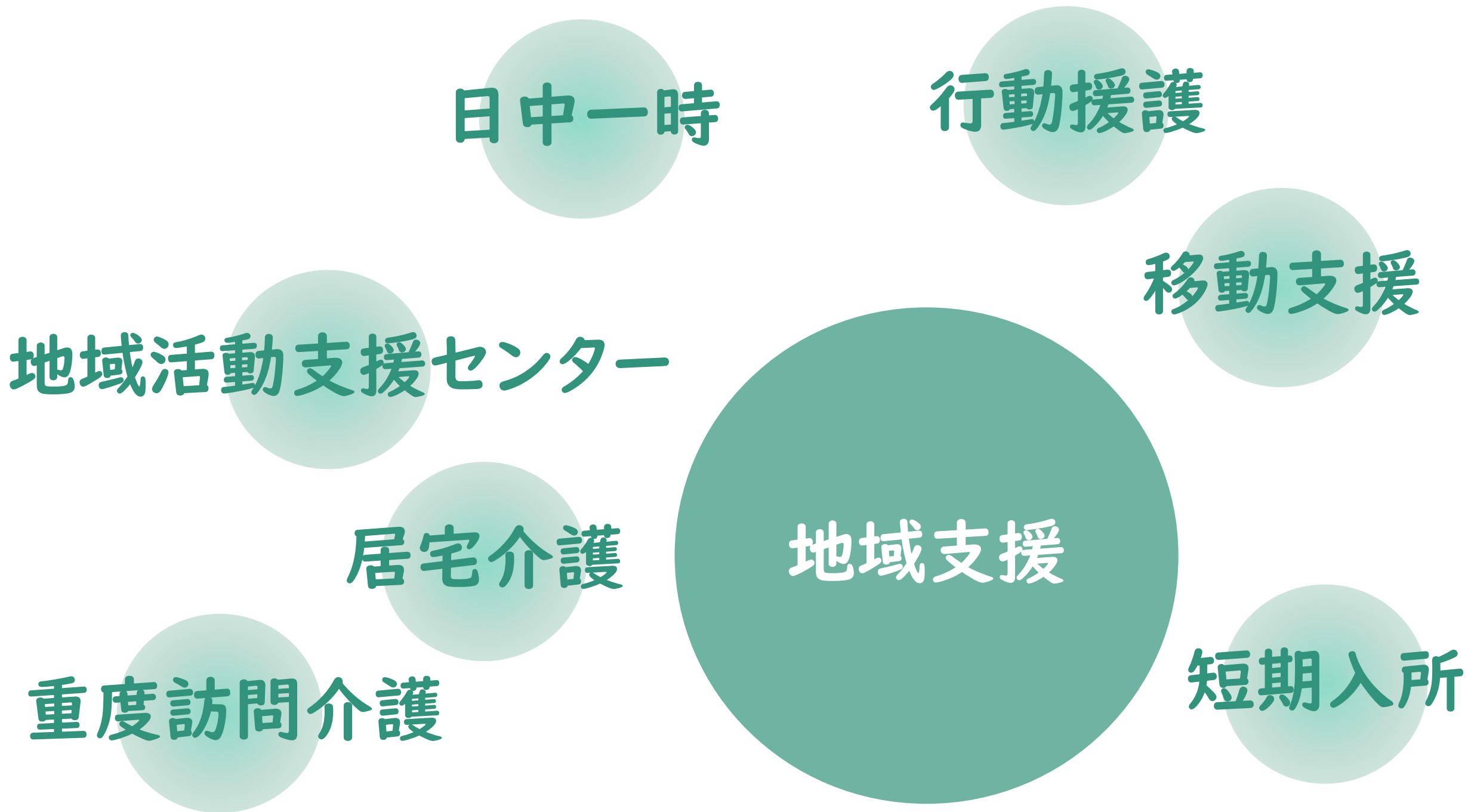
就労継続A

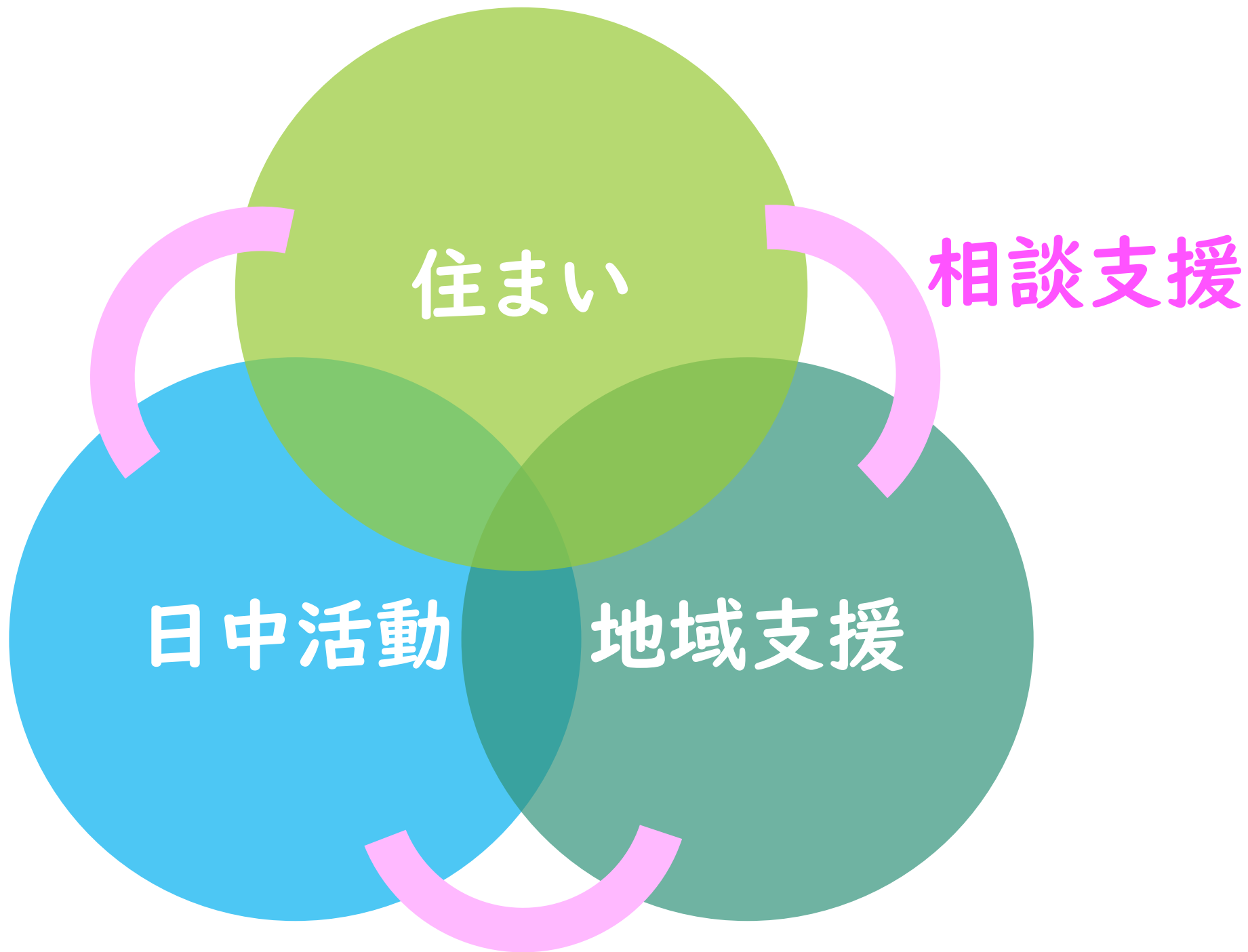
日中活動

一般就労

就労移行

自立訓練





2. 暮らしの実例

单身生活

障害者支援施設

サポート付き自立生活

グループホーム

单身生活





サポート付き自立生活



NHKハートネットTVより
津久井やまゆり園から、ヘルパー（重度訪問介護）
を利用して独り暮らしを始めた尾野さん



「こんな夜更けにバナナかよ」（2018年に映画化
／主演：大泉洋）のモデルになった鹿野さん

都内
883事業所
12,000人



グループホーム



グループホーム かしの木





グループホーム くすの木





グループホーム

きたまちハウス





都内
99施設
4600人

障害者支援施設

14県
41施設
2900人





障害者地域生活支援ステーション

わくらす

武蔵野

**40名の、大変障害の重い方が、
ここで暮らし、仕事し、余暇を過
ごしています。**

**重症心身障害のある方、重度の
知的障害のある方、自閉症と言
われる方々が生活しています。**

**市内にお住まいの障害のある方
がご利用できる、短期入所など
のサービスも実施しています。**



生活介護
相談支援
貸館事業



施設入所支援
体験入所
短期入所



エントランス



施設入所支援（生活の場＝ユニット）

居室（ここにベッドやテーブル、ソファなどが置かれる）



特殊浴槽（重心の方向け）





日中活動支援（ここで作業やプログラムをします）

昔は、

「親が面倒見られなくなったら、(遠方の)
施設で暮らすしかない」というイメージでした。

現在、

くらし方は多様化しています。グループホーム
も、障害者支援施設も、様々なタイプ・スタイル
で運営されています。

3. 今のうちに知っておきたいこと

FAQ (よくたずねられる質問) より

グループホームと、障害者支援施設のちがい

利用方法、入所方法

今から備えておきたいこと

グループホームと、障害者支援施設のちがい

主なサービスの比較（グループホーム）

日中活動（生活介護・就労継続支援B型など）

移動支援・行動援護

居宅介護

訪問看護、訪問リハ

日中一時支援

相談支援

短期入所

主なサービスの比較（障害者支援施設）

日中活動（生活介護・就労継続支援B型など）

移動支援・行動援護

居宅介護

訪問看護、訪問リハ

日中一時支援

相談支援

短期入所

主な手当・助成の比較（グループホーム）

障害年金

重度心身障害者福祉手当

特別障害者手当

タクシー券・ガソリン費

住宅費（家賃）助成

理容・美容サービス

日常生活用具費

主な手当・助成の比較（障害者支援施設）

障害年金

重度心身障害者福祉手当

特別障害者手当

タクシー券・ガソリン費

住宅費（家賃）助成

理容・美容サービス

日常生活用具費

主な支援スタッフ（グループホーム）

支援員

嘱託医

看護師

栄養士

歯科衛生士

公認心理師

作業療法士

主な支援スタッフ（わくらす武蔵野）

支援員

嘱託医

看護師

栄養士

歯科衛生士

公認心理師

作業療法士

利用方法、入所方法



都度募集



待機者リスト



都度募集

市報・つながり、ホーム
ページで募集

「その時」の募集条件に
合う方を募集

利用できるまで何度も応
募しなければならない

市報・つながり、ホーム
ページで募集

「一定の基準」を設定し
上位の方から選考する

一度リストに登録するだけ
でよい（情報更新必要）



待機者リスト



入所時



日々



入所時

居室の家具、家電、衣類、
生活用品が必要

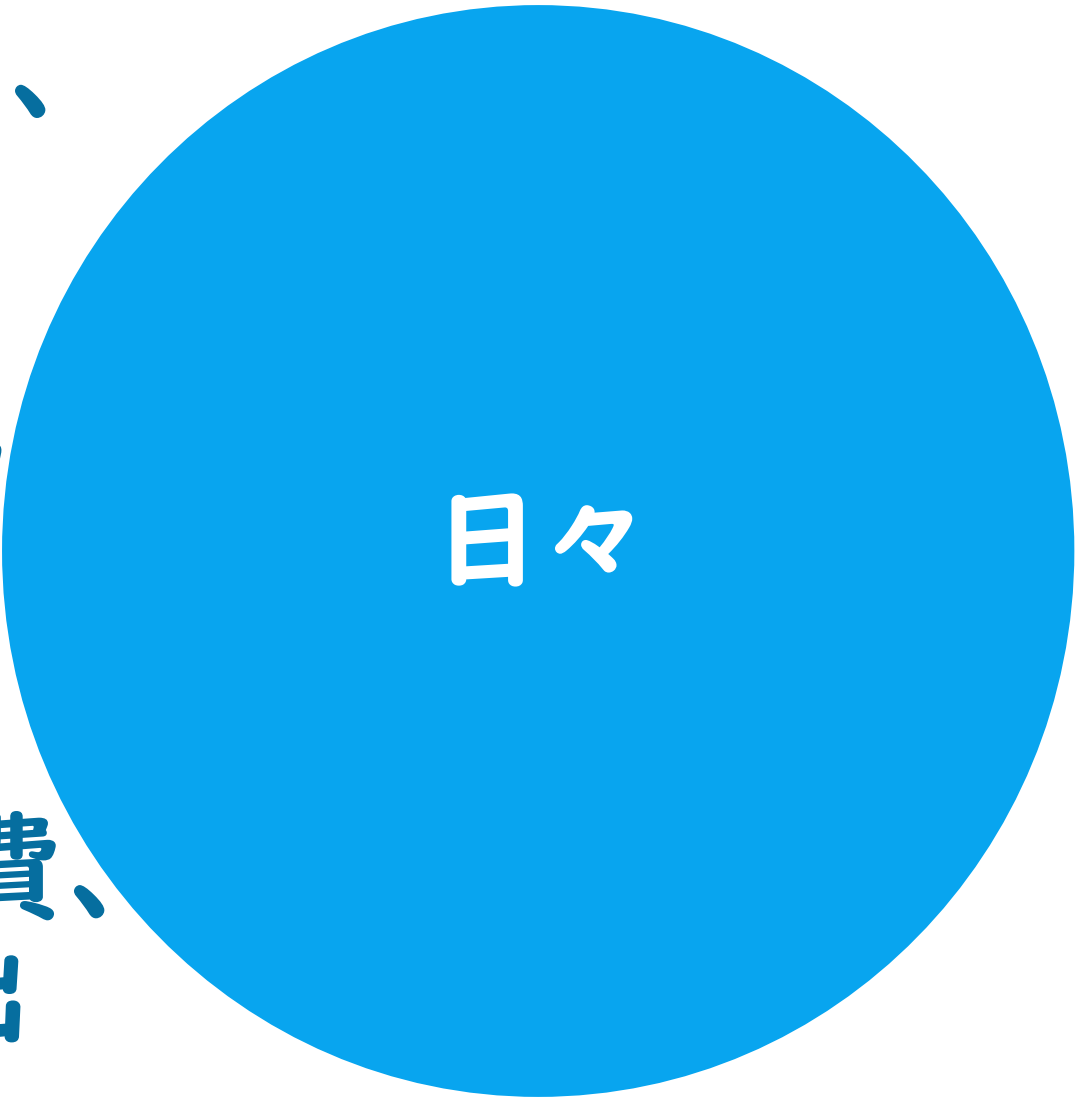
健康管理（服薬、通院、
緊急時の対応）を確認

財産（金銭）管理、文書
管理の方法を確認

食事、排せつ、睡眠、清潔、
更衣などの生活支援

健康管理（バイタルチェック、
服薬等）を実施

食費、光熱水費、日用品費、
余暇費等の生活費を支出



日々

今から備えておきたいこと

身辺自立は必要？

グループホームも障害者支援施設も多様化しています。重度対応型のグループホームなどでは、一定の介助・介護を前提にしています。

では、本人にどんな能力や資質があるといい？

好きなこと、好きなものがたくさんあると、
入所後の生活も豊かになります。

自分を信頼し、他者を信頼できる人は、良好な関係をつくることができます。

お金はどの程度用意しておけばよい？

障害者支援施設での生活は、「障害年金」があれば一定程度の生活ができます。

グループホームは、年金＋手当＋家賃補助に加えて、月々1.5～2万円程度の負担がある方が多いようです。生活保護制度を活用している方もおられます。

親としての心構えは？

グループホームや障害者支援施設では、ご本人が主人公で支援スタッフは「サポート役」となります。家庭での親子関係から質的に変わります。

ガイドヘルパーやショートステイなど多くの支援・サービスを使い、「**地域社会に託す**」という経験をポジティブに積むことができるのではないのでしょうか。

親も年老いていく。万一のことがあったら？

わくらす武蔵野や当法人のGHには、成年後見人を利用している方が結構おられます。

ご本人の生活と健康は施設がケアし、財産は後見人が管理する、という形もあります。親御さんに万一のことがあっても、**地域社会が支える仕組み**があります。

私たちは

「地域社会の中で、
つながり豊かに、
自分らしく生きる」

を支えたい

社会福祉法人 武蔵野